

□ 主な内容

**【2016 年度の温室効果ガス排出量が発表されました！】**

環境省と国立環境研究所は、2016 年度の我が国の温室効果ガス排出量 (速報値) をとりまとめました。運輸部門は 2 億 1,500 万トンであり、前年度と比べて 0.8% 減となっています。

<http://www.env.go.jp/press/104900.html>

**【第 36 回 EST 創発セミナー in 宇部〔中国〕の参加者募集中！】**

1 月 31 日 (水) に宇部市で第 36 回 EST 創発セミナー in 宇部〔中国〕「みんなで楽しむ 宇部市の公共交通」を開催します。皆様からのご参加をお待ちしています。

<http://www.estfukyu.jp/sohatsu53.html>

目次

1. 寄稿 (1) 「環境的に持続可能な交通を目指して」 (第 137 回)

● 「バスマップからはじめる公共交通まちづくり」

【京都大学大学院交通政策研究ユニット 非常勤講師 松原光也】

2. 寄稿 (2) 「地方から全国に向けた情報発信！」 (第 137 回)

● 「地域活性化の鍵～人と環境に優しい次世代の交通体系～」

【輪島商工会議所 専務 坂下利久】

3. ニュース／トピック

● 2016 年度 (平成 28 年度) の温室効果ガス排出量 (速報値) について【環境省】

● 「第 7 回 カーボン・オフセット大賞」の受賞者の決定について【環境省】

● エコドライブ講習会の開催について【中国運輸局】

● 燃料電池自動車 (FCV) 普及促進事業補助金について【徳島県】

● EV バスの実証試験を平成 30 年 2 月から開始【熊本大学】

● カーシェアリングサービス 「NISSAN e-シェアモビ」の開始について【日産自動車株式会社】

● 沖縄県初の電気バスの運用の開始について【ヤマトオートワークス沖縄株式会社】

● 関西で初めて OpenStreet の「HELLO CYCLING」を活用した自転車シェアリングサービスを導入【阪神電気鉄道グループ】

● 環境製品の売上高が増加、一方で消費部門の CO2 排出量はほぼ変わらず【ドイツ連邦環境庁】

#### 4. イベント情報

- 第 36 回 EST 創発セミナーin 宇部〔中国〕「みんなで愉しむ 宇部市の公共交通」  
【2018/1/31】
- 第 13 回全国路面電車サミット【2018/1/13,14】
- 平成 29 年度地域公共交通活性化シンポジウム【2018/1/19】
- ITS セミナー in 鳥取【2018/1/29】
- 低炭素杯 2018【2018/2/15】
- 第 25 回 ITS 世界会議コペンハーゲン 2018【2018/9/17-21】

#### 5. その他

- EST パートナーシップ会員制度に参加する団体を募集しています！
- EST 普及推進委員会事務局は Twitter による情報提供を始めています！
- 「グリーン経営認証」に関する情報は、専用ホームページへ
- エコ通勤優良事業所を認証登録しています！
- 交通環境学習(モビリティ・マネジメント教育)メールマガジンを発行しています！
- 交通・観光事業者によるカーボンオフセットの取組みを支援しています！
- 記事募集中！

---

---

1. 寄稿(1)「環境的に持続可能な交通を目指して」(第 137 回)

●「バスマップからはじめる公共交通まちづくり」

【京都大学大学院交通政策研究ユニット 非常勤講師 松原光也】

2017 年 12 月 8 日・9 日に全国バスマップサミット in やまなしが開催されました。毎年バスマップを作成している市民団体が持ち回りで開催し、今年で 15 回目を迎え、初めて各団体の有志が集まって組織した全国バスマップサミット実行委員会の主催で、バスマップを作成する市民団体のない甲府市にて、山梨県庁、甲府市役所、事業者の協力を得て開催することとなりました。甲府都市圏ではこのサミットを契機にかつて製作されていて廃版となっていたバスマップを、リニューアルして改めて作成されました。

ここで、地域の公共交通の利用促進とサービス水準の向上を目的として、全てのバス(公共交通)路線を運行情報などと一緒に地図で表現し、公共交通に対する人々の認識を高めるための紙または WEB で一般向けに配布・公開されるものを「バスマップ」と呼ぶこととします。1998 年に岡山の市民団体 RACDA(現公共の交通ラクダ)が初めて作成し、各地の市民団体もそのねらいに共感し、作成されるようになりました。

一般的にバス路線はわかりにくく、これまでの事業者が公開している路線図はその事業者の路線しか記載されず、ただバス停が縮尺と関係なくただ並んでいるだけのものでした。利用者は病院、商業施設などに行くためにどう行けばよいかを知りたいので、地図とバス路線と一緒に記載され、事業者の分け隔てのないバスマップを提供することにより、バスの利用を促すことができます。モビリティ・マネジメントのツールのひとつともなりました。地図上に示すことで公共交通不便地域など課題も議論しやすくなり、公共交通を優先したまちづくりを進めるために、商店などさまざまな情報と組み合わせ活用することもできます。

今回のサミットではオープンデータを活用してバスマップの自動作成や時刻検索への応用なども議論され、EST の推進に向けて、公共交通ネットワークのハード面の充実とともに、サービスや情報提供といったソフト面でも改善され、公共交通の利用促進や公共交通指向型のまちづくりが進むことを望みます。

---

## 2. 寄稿(2)「地方から全国に向けた情報発信！」(第 137 回)

### ●「地域活性化の鍵～人と環境に優しい次世代の交通体系～」

【輪島商工会議所 専務 坂下利久】

輪島商工会議所では平成 22 年度より「次世代交通対策事業」と称して、電動ゴルフカートを市民の身近な足として活用して行こうという取り組みを行っている。

これは町の賑わいとは人が「おでかけ」することに尽きるという思いから、それを実現する手段は何かという当所における考察から生まれた事業である。

地域活性化を願って様々な取り組みが各地で行われているが地方では厳しい現状が続いている。また、高齢化が進み、新しい価値観による「足」が必要ではないのか。「田舎のバスは来ないから乗らないのか、乗らないから来ないのか。」このジレンマで地方は悩み続けて来たが、それを具体的に解決するのが「カート」による新しい交通体系ではないかということである。

幸い多くの皆様方のご指導、ご支援を頂き現在に至っている。現状を紹介したい。

現在、輪島旧市街地では 1 周 3 キロほどのコースが 3 つ設定されている。観光名所の輪島朝市を囲み輪島塗関係の店舗も多く立地しているコース、南北の大通りの両端にある道の駅等の特急バスや路線バスとの交通結節点を結ぶコース、そして道の駅から唯一の総合病院を結ぶコースである。この 3 コースを午前 2 時間、午後 2 時間、路線バスのように時刻表を持って運行している。合わせて 20 程のバス停ならぬカートの停留場も設けられている。そして、各コースを 1 時間に 3～4 回周回しているという状況である。また、料金は無料である。利用者の皆さんからは市民の方からも、観光客の方からも大変良い評判を頂いている。最高時速は 19 キロ、乗車 4 名である。

このような手軽な移動手段は、環境に優しく、低床で乗り降りもシニア層にとっても便利なカートで初めて実現できるのではないか。一般の車の形態では難しい。知らない人と乗り合わせても解放感もあり会話も弾む。

平成 28 年の 11 月からは内 1 キロが自動走行対応となった。また、経済産業省と国土交通省による「ラストマイル自動走行プロジェクト」の実証評価の選定地域にも採択されている。国は完全自動走行の実現を目指し、ハード、ソフト両面からの新しい取り組みを行いたいとのことである。

当所としては、カートネットワークを市内の主な住宅地域に展開し、その相互間は既存の交通体系で結ばれている、そのような利便性の高いまちづくりをめざしている。今後とも皆様のご理解ご支援をお願いしたい。

---

### 3. ニュース／トピック

#### ●2016 年度(平成 28 年度)の温室効果ガス排出量(速報値)について【環境省】

環境省と国立環境研究所は、2016 年度の我が国の温室効果ガス排出量(速報値)をとりまとめました。2016 年度の温室効果ガスの総排出量は 13 億 2,200 万トン(二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)換算)で、前年度比 0.2%減(2013 年度比 6.2%減、2005 年度比 4.6%減)でした。なお、運輸部門は 2 億 1,500 万トンであり、前年度と比べて 0.8%減となっています。

<http://www.env.go.jp/press/104900.html>

#### ●「第 7 回 カーボン・オフセット大賞」の受賞者の決定について【環境省】

「カーボン・オフセット大賞」は、低炭素社会の実現に向けて、優れたカーボン・オフセットの取組を行う団体を表彰し、奨励するとともに、具体的な取組事例の紹介を通じて、カーボン・オフセットの意義と取組への理解が社会全体に広く浸透することを目的としています。37 件の応募があり、このたび、環境大臣賞(1 団体)、経済産業大臣賞(1 団体)、農林水産大臣賞(1 団体)、優秀賞(3 団体)、奨励賞(6 団体)が決定しました。

<http://www.env.go.jp/press/104842.html>

#### ●エコドライブ講習会の開催について【中国運輸局】

中国運輸局は 11 月 23 日に、日本自動車連盟(JAF)広島支部との共催により、エコドライブ講習会を開催しました。交通安全にも省エネにも効果が大きく、環境に優しいエコドライブを、今後も関係機関と連携し推進していきます。

<http://www.tb.mlit.go.jp/chugoku/topics/171201kouseibu.pdf>

#### ●燃料電池自動車(FCV)普及促進事業補助金について【徳島県】

徳島県では燃料電池自動車(FCV)の普及促進を図り、水素エネルギー社会の構築を推進するため、燃料電池自動車導入の補助を行います。

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippanokata/kurashi/shizen/2017051600095>

#### ●EV バスの実証試験を平成 30 年 2 月から開始【熊本大学】

熊本大学大学院先端科学研究部の松田俊郎准教授を技術開発代表者とし、環境省委託プロジェクト「EV バス、トラックの普及拡大を可能とする大型車用 EV システム技術開発」を進めています。

このプロジェクトは、最新の電気自動車技術を使って廉価で実用性の高い普及型 EV バスを実現して全国的な EV バスの社会実装を目指すものです。

<http://www.kumamoto-u.ac.jp/whatsnew/sizen/20171205-2>

●カーシェアリングサービス「NISSAN e-シェアモビ」の開始について【日産自動車株式会社】

日産自動車株式会社は、ニッサン インテリジェント・モビリティの取り組みを特徴としたカーシェアリングサービス、「NISSAN e-シェアモビ」を2018年1月15日から開始します。電気自動車ならではのドライビングの楽しさと快適さを提供する電動化技術と、自動運転技術や自動駐車機能などの智能化技術を体感いただける新しいカーシェアリングサービスです。

<https://newsroom.nissan-global.com/releases/release-2f7966f516e271fc4ea0f79a9a078cbf-171208-01-j?lang=ja-JP>

●沖縄県初の電気バスの運用の開始について【ヤマトオートワークス沖縄株式会社】

クルーズ客船の船舶代理店業務をおこなう有限会社沖縄シブスエージェンシーは、電気バス10台を沖縄県で初めて導入し、来春より運行を開始します。導入された電気バスの点検・整備はヤマトオートワークス沖縄株式会社が担い、常に安心安全な運行を支援します。

[http://www.yamato-hd.co.jp/news/h29/h29\\_92\\_01news.html](http://www.yamato-hd.co.jp/news/h29/h29_92_01news.html)

●関西で初めて OpenStreet の「HELLO CYCLING」を活用した自転車シェアリングサービスを導入【阪神電気鉄道グループ】

阪神電気鉄道株式会社のグループ会社である、株式会社阪神ステーションネットは、OpenStreet 株式会社が提供する自転車シェアリングシステム「HELLO CYCLING」を活用した自転車シェアリングサービスを関西で初めて導入します。

<http://www.hanshin.co.jp/company/press/detail/2134>

●環境製品の売上高が増加、一方で消費部門のCO2排出量はほぼ変わらず【ドイツ連邦環境庁】

ドイツ連邦環境庁は、報告書「2017年ドイツにおける環境製品」を公表しました。ここでは、一般消費活動におけるCO2排出量の80%の要因となっている「住居(暖房や電力)」、「モビリティ」、「食糧品」の3分野における環境製品の動向を調査しています。「モビリティ」における排出量は、航空交通における大幅な排出増加と自動車交通における排出削減の停滞により、0.4%増加していることが分かりました。

<https://www.umweltbundesamt.de/presse/pressemitteilungen/marktanteile-von-gruenern-produkten-steigen-co2>

---

#### 4. イベント情報

- 第 36 回 EST 創発セミナー in 宇部〔中国〕「みんなで愉しむ 宇部市の公共交通」  
日時:2018 年 1 月 31 日(水)13:30~16:45  
場所:宇部市文化会館「文化ホール」  
主催:中国運輸局、宇部市、EST 普及推進委員会、エコモ財団  
<http://www.estfukyu.jp/sohatsu53.html>
  
- 第 13 回全国路面電車サミット  
日時:2018 年 1 月 13 日(土)~14 日(日)  
場所:メルパルク松山など  
主催:第 13 回全国路面電車サミット 2018 松山実行委員会  
[http://www.racda-okayama.org/wp-content/uploads/2017/10/Summit-Matsuyama-2018\\_A.pdf](http://www.racda-okayama.org/wp-content/uploads/2017/10/Summit-Matsuyama-2018_A.pdf)
  
- 平成 29 年度地域公共交通活性化シンポジウム  
日時:2018 年 1 月 19 日(金)13:30~17:30  
場所:大阪私学会館 講堂(4 階)  
主催:国土交通省 近畿運輸局  
<http://www.tb.mlit.go.jp/kinki/press/12pdf17-204.pdf>
  
- ITS セミナー in 鳥取  
日時:2018 年 1 月 29 日(月)  
場所:鳥取商工会議所  
主催:東京大学生産技術研究所 次世代モビリティ研究センター  
<http://www.its.iis.u-tokyo.ac.jp/seminar/201801-tottori.pdf>
  
- 低炭素杯 2018  
日時:2018 年 2 月 15 日(木)  
場所:日経ホール  
主催:低炭素杯実行委員会  
<https://www.zenkoku-net.org/teitansohai/>
  
- 第 25 回 ITS 世界会議コペンハーゲン 2018  
日時:2018 年 9 月 17 日(月)~21 日(金)  
場所:Bella Center  
主催:コペンハーゲン市  
[http://www.its-jp.org/katsudou2014/tabid\\_100/copenhagen-2018/](http://www.its-jp.org/katsudou2014/tabid_100/copenhagen-2018/)

---

## 5. その他

- EST パートナースhip会員制度に参加する団体を募集しています！  
2013年7月16日から募集を開始し、37団体が参加しています。  
会員サイトトップページで、交通と環境に関するニュースをリアルタイムで掲載しています。  
[http://www.estfukyu.jp/partnership\\_gaiyo.html](http://www.estfukyu.jp/partnership_gaiyo.html)
- EST 普及推進委員会事務局は Twitter による情報提供を始めています！  
<https://twitter.com/officeEST>
- 「グリーン経営認証」に関する情報は、専用ホームページへ  
<http://www.green-m.jp/>
- エコ通勤優良事業所を認証登録しています！  
<http://www.ecomo.or.jp/environment/eco-commuter/index.html>
- 交通環境学習(モビリティ・マネジメント教育)メールマガジンを発行しています！  
配信申込はこちらから  
<http://www.mm-education.jp:80/magazine.html>
- 交通・観光事業者によるカーボンオフセットの取組みを支援しています！  
[http://www.ecomo.or.jp/environment/carbon\\_offset/carbonoffset\\_system.html](http://www.ecomo.or.jp/environment/carbon_offset/carbonoffset_system.html)
- 記事募集中！  
本メールマガジンへの掲載記事を募集中です。  
EST、または「交通と環境」に関連する取組みや話題、催し物の案内等を事務局までお寄せください。 → E-mail: [magazine@ecomor.jp](mailto:magazine@ecomor.jp) (担当: 熊井)

---

発行: 環境的に持続可能な交通 (EST) 普及推進委員会事務局  
(公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団)

配信申込、バックナンバー閲覧はこちらから

<http://www.estfukyu.jp/mailmagazine.html>

配信停止はこちらから

[https://p.blayn.jp/bm/p/f/tf.php?id=mail\\_ecomo](https://p.blayn.jp/bm/p/f/tf.php?id=mail_ecomo)

EST ポータルサイト: <http://www.estfukyu.jp/>